



HANDBOOK

2025

You are the protagonist!





Wゴール

目的：主体となる行動

目標：2部昇格



活動理念

「型にはめない」

個性こそが最大の強みである。そのためには、自ら「主体的に考えて行動する」ための術を学び、活動を通してアウトプットする機会が必要です。

何事も始めてチャレンジしてうまくいかないことは多々あります。しかし、その失敗を我々は「知の失敗」と受けとめ、これからの活動に大きくプラスになる財産であるとその価値を認識しています。活動を通してチャレンジ&エラーを繰り返し、自分らしく生きる力を育て、社会で貢献できる人材の育成に励んでまいります。





F 1 G P 活動

F : フットボール

+ 1 : フットボール以外に 1 つ成果を上げる

G : 学生時代に力を入れる (ガクチカ)

P : パーソナリティの向上

サッカーだけでなく、何か1つ実社会につながる成果を上げること。学生生活で何に興味を持ち、挑んだかがこの先の人生においても大切となる。また、F1の頑張りこそが人格形成につながってくるのである。

2024年度の活動実績

- ・ 学園祭模擬店部門「サッカー部×ダンマルシェコラボパン」
- ・ 宅地建物取引士 (2名合格) 日商簿記2級 (1名合格)
- ・ スポンサー企業とのフットサル交流会の実施



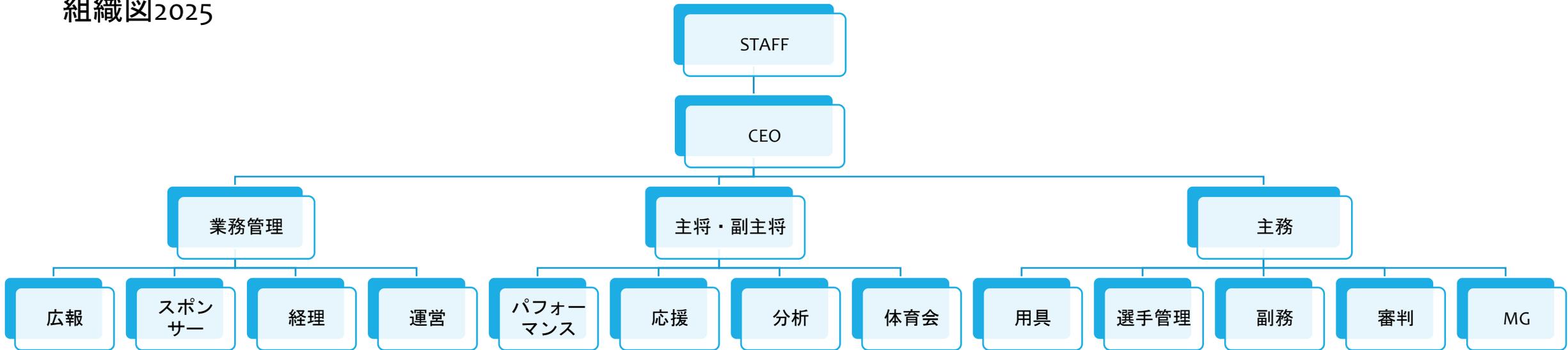
① 主体となる行動

1. 週1回の学生部署会議
2. 学園祭での企業とのコラボ（社会連携）
3. 学生チャレンジプロジェクト
4. 学生アシスト
5. 年賀状作成による活動報告
6. 継続的なライフスキルプログラムの実施
7. 半期に1回の個別面談、活動ふり返り
8. その他

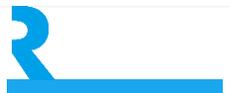


①-1. 週1回の学生部署会議

組織図2025



GM,CEO,主将、副主将、各部署の部長が集まり活動報告、提案、予定の確認を行います。



①-2. 学園祭での企業とのコラボ（社会連携）



学園祭で販売するパンについて、企画、価格決定、仕入れ、販売、決算まで実施しました。学生主体で活動する中で、見事模擬店コンテストで準優勝しました。

①-3. 学生チャレンジプロジェクト

優秀賞



各所属ゼミ、サッカー部で大学企画「学生チャレンジプログラム」に毎年参加しています。



①-4. 学生アシスト



地域の子どもたちやスポンサー企業とのフットサルを通じた交流会を企画しました。



①-5. 年賀状作成による活動報告



お世話になっているスポンサー企業や高校時代の恩師に毎年活動報告を年賀状を通して行います。

①-6. 継続的なライフスキルプログラムの実施

- 目標を設定するスキル
- 考える力
- 最善の努力
- 失敗の挽回力
- コミュニケーションスキル
- 礼儀・マナー
- 感謝する心
- 謙虚な心
- ストレスマネジメントスキル
- 体調管理スキル

アスリートに求められるライフスキル（島本ほか，2013）



経験を通して向上できるスキルに着目し、継続的にスキルの向上に励みます。



①-7. 半期に1回の個別面談、活動ふり返り

- 成績表の提出
- 目標設定シート
- 半期振りかえりレポート
- 進路相談

成績表、目標設定シートをもとに半期に一度1対1の個別面談を全部員実施します。
学修面、就職、サッカーの活動について考えを共有します。

② 2部昇格

1. 活動方針
2. 指導方針
3. スローガン



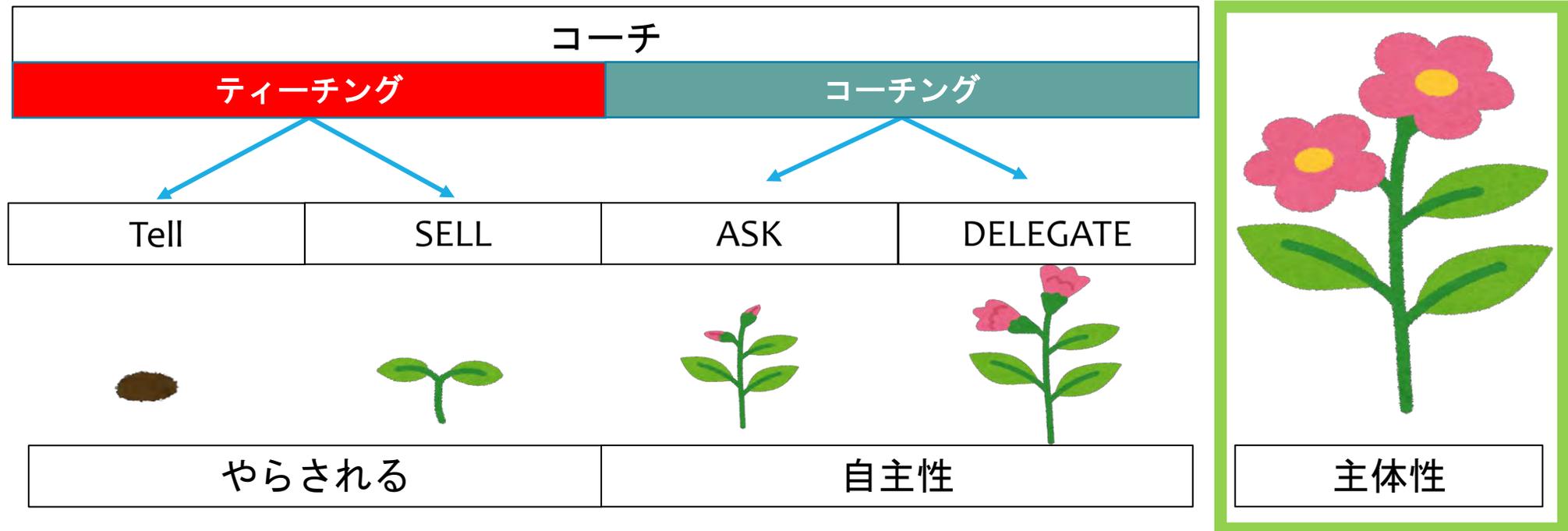
②-1. 活動方針

『厳しく・激しく・楽しく』

本学サッカー一部では、サッカーを心から全力で楽しみ勝利を追求します。「楽しむ」について、日本では笑顔を見せてプレーすると考えられていますが、欧米では主体的な活動や仲間と協力した充実感を味わうこととされています。私たちはフェアな精神を養い、素晴らしい相手と真剣勝負をする楽しさを求めます。また、勝つことだけに重きを置く勝利至上主義にあらず、勝利の追求を徹底することで、努力を惜しまず、創意工夫をします。我々は活動方針に掲げてある、厳しく・激しくトレーニングを行い、主体的に行動し強い相手に勝利する楽しさを求めていきます。

②-2. 指導方針

『主体性を引き出す4つのアプローチ』





②-3. 2025スローガン

『アン美シヤス フットボール』

押し込み続ける (A.A.A.)

我々は美しいフットボールを展開します。

美しさとは日々の向上心と毎日の粘り強い精神によって成り立ちます。

2部返り咲きに向け、2025年度シーズンは
Attack.Action.Anticipation. 3つのAで活動します。



②-3. 2025スローガン

スポーツで美を追求する理由

自己活動
(楽しい!)



他者と比べる活動
(負けたくない!)



美しさを昇華
(もっと上達したい!)



美的探究
(内在的価値の追求)
(Kretchmar,R.S.1994)

スポーツ活動の向上プロセス





②-4. 部員心得 I

『己に克ち 礼に復る』
自分の欲望に打ちかって人間として守るべき
正しい道に従って行動すること。

◆ 集合時間

- ・ 余裕をもって行動すること。ギリギリに来ることのないように。
これは道具や水の準備もすべて終わってさらに余裕を持てる時間帯を指す。

◆ 服装・身なり

- ・ 全員チーム指定のウェアでトレーニングすること。
- ・ 学生らしい身なりで行動すること（常に就職活動できる状態であることとする）
- ・ 遅刻・欠席の連絡の徹底（社会で通用しない・言語道断）
- ・ 休部制度は設けない。（特別な事情により再入部する際は入部金が発生する。）

◆ 学業

- ・ 4年間での卒業は最低目標である。前期・後期最低各16単位以上をとること。半期で16単位未満の場合は次の半期間の活動停止とする。また、16単位以上でも各セメスターを下回っている場合は、上回るまで活動停止とする。1年生は前期のみ20単位以上を活動条件とする。学生生活において何を優先しなければならないのかをしっかりと考えること。そして、卒業後何をするのか、社会に出て自分がこれからどう生きていくのか将来のビジョンを自分で探していかなければならない。そのために周りのアドバイスや知識を活用し学問を吸収していくことが大切である。



②-4. 部員心得 II

『己に克ち 礼に復る』

自分の欲望に打ちかって人間として守るべき
正しい道に従って行動すること。

◆ 役員構成

部の運営に下記の役員を置く

主将

副主将

主務 若干名（学連・リスペクト担当等含む）

副務 若干名

その他 各係りを担当する。※組織図参照

◆ チームの約束事

茶髪・パーマ・髭・ピアス等身だしなみだけでなく、公序良俗に反する行為等。

SNS等への部やその他の誹謗中傷、秘密漏洩。

喫煙、その他規律を乱す行為。

幹部会議での決定事項を守らない事。

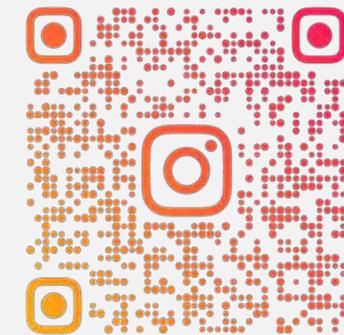
※著しく部の名誉を傷ついたり、部の規則や方針を何度も乱した場合は除名する。

◆ その他

関西学生サッカー連盟の主催する行事（観客動員）は必ず出席すること。これは、本学サッカー一部に所属する＝出席の義務があるということを理解すること。

また、学内の行事ごとやサッカー一部として学園が良くなるために率先して行動を起こせるよう努めること。

※詳細は部則を優先とする



RYUKA_UNIV_FC

Thank you !

流通科学大学サッカー部 